



発行・カトリック水巻教会  
 編集・広報委員会  
 遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3  
 〒807-0025  
 TEL 093(201)0680 FAX(201)7354  
 第348号

ホームページアドレス <http://mizumaki-church.sakura.ne.jp>

## 地の塩・世の光 (マタイ 5-13 ~ 16) マヘル神父

6月に入り、アジサイの美しい梅雨となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？

さて今月の記事はマタイの福音書に解かれている「聖書100週間のテキスト」より信者の理想像を紹介したいと思います。

○イエス・キリストは主であり、救い主である。キリスト者一人ひとりは、その主キリストに選ばれ、主に知られ主に愛されているので、全てにおいてキリストに従い、主と同じ道を歩む覚悟が要求されている。自分の全てを主にゆだねて生きる。困難や誤解の中にあっても、自分が信じ希望している確かな福音を世界中に告げ知らせる為に、一人ひとりが派遣されているのである。

○教会共同体の中では、お互いに裁くことなく、心の中でも悪く思わず、互いに愛し合い、赦し合い、お互いに祈り、戒め合わなければならない。施し、断食することが勧められている。

○共同体の責任者に勧められているのは、仕える心である。

○主キリストは、いつも共にいて、天の御父へと導いて下さる。

○こうしてアブラハムが受けた祝福の約束は、成熟していく。

「地上の氏族はすべて、あなたによって祝福に入る。」

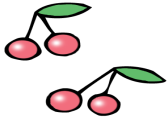
6月には私達は水巻カトリック教会の総会を迎えますが、司祭・信徒の共同体を共に考えなければいけません。水巻小教区委員会の規約に基づく総会を目指し進めなければなりません。このマタイの福音書に倣って、愛し合い、赦し合える共同体を創りましょう。司祭・信徒が手を携えて、理解し合いながらお互いの心を解り合い、助け合えるように努力し続けなければ、良い共同体づくりとは、言えないかもしれません。

最後に、柔和な心・ゆっくりとお互いの意見をじっくり聞きながら勧めましょう。感情的になったり、悪いところ責めたり、弱点を指摘することはとても悲しいことです。

新しくフレッシュな気持ちになって、教会の方針を新しい委員会のメンバーで続けていきますように、祈りましょう。神様のみ旨にかなうように、明るく、楽しい共同体づくりを聖霊の導きを願っていきましょう。

皆さん、この文章をゆっくりと読んで黙想し、私達の使命を再発見しましょう。

聖霊降臨による	2・3面
委員会等報告	4面
父の恥	5・6面
マヘル神父叙階50周年写真	6面
幼稚園から・今月の聖人	7面
お知らせ・教会学校	8面



## 聖霊降臨による使徒たちの奇跡の連続

聖霊降臨として知られる聖書の箇所には「五旬祭の日、・・・突然、激しい嵐が吹いてくるような音が天から聞こえ、炎の様な舌が分かれ分かれ、(弟子たち)一人一人の上にとどまった。すると一同は、聖霊に満たされ、霊が語らされるままに、ほかの国々の言葉で(神の偉大さを)話し出した。」とあります。弟子たちはガリラヤ人であるにもかかわらず、当時の「世界各国」の言葉で語ったことは、聖霊が降臨したために力が与えられた奇跡でしょう。「使徒たちの宣教」における、前部(前3分の1)の使徒たちの目覚ましい働きがあったこと、中でも弟子たちがまさに奇跡を行ったことは、聖霊降臨の働きが、長らく及んだと考えていいのではないのでしょうか。

さらには、使徒たちの宣教の中盤、9章から始まるサウロ(回心後にはパウロと呼ばれる)の登場から、彼の宣教の長い旅についても、聖霊降臨による奇跡と言えるかもしれません。中盤に限っても、ペトロの偉大な働きが語られますが、これも聖霊降臨による奇跡と考えられます。

以下では、特に、使徒たちの宣教の最初3分の1における、弟子たちの聖霊を受けたことによる奇跡的な活動を列挙し、多少の解釈を加えてみます。

2章 さまざまな言葉で話し、神の偉大さを伝えた。

ペトロのエルサレムの人たちに説教する。

使徒たちの集団の生活が始まる。(4章でも記載)

3章 ペトロが足の不自由な男を癒させる。

ペトロが、神殿で、民衆に説教する。

5章 アナニアと、サフィラがペトロの怒りを買うや、ただちに死亡。

使徒たちによって、多くの奇跡が行われる。

(病人や汚れた霊に悩まされた人が、癒された。)

6章 「七人の弟子」の選出(ステファノを含む)

ステファノが逮捕される。

7章 ステファノが説教し、怒りを買う。ステファノの殉教。

8章 サマリアでの宣教

以上をもう少し詳しく眺めてみましょう。説教は奇跡とは言えないとの見方もあるでしょうが、「あのペトロが説教をするようになった」とは大きな驚きです。福音書では、ペトロたちはそもそも無学な漁師で、イエスに教えられ、イエスから心を測られ、信仰の証をたびたび求められる；時にはイエスを裏切ってしまう自ら悲しむ；そういう「生徒としての」立場ばかりが目立ち、ペトロ自らが、説教をするとは思ってもよらなかったものです。しかしイエ

スの昇天と聖霊降臨後には、ペトロが説教を行う様になったことは、これは、今の時代・社会にも通じる「先人、先輩がいなくなったら、次は自分たちがしなければいけない」ということでしょう。なお、ペトロ（次いでヨハネも含まれる）の説教の言葉について、批判的な議員たちは、無学な者なのにどうしてこんなことが語れるのか、と驚いたようです。

使徒言行録の2章のペトロの説教は、イエスを十字架刑に追いやった民衆の責任と復活に至る道筋を追ったもの、同3章の説教は、旧約時代からイエスの到来が約束されていたという、これまた非常に長い時節を追ったもの、この様に、元漁師とは思えない、確かな知識をバックに、信仰を伝えるものの様です。

5章では、再び、弟子による奇跡が書かれており、そこでは、ペトロが通りかかるとき、影だけでも病人にかかるようにした、とあり、イエスに匹敵する力がペトロに与えられたとになります。最後には、「エルサレム付近からの町からも集まってきて・・・一人残らず癒してもらった」とあります。

8章では、サマリアの人たちは「洗礼は受けていたが、聖霊を受けてなかったサマリアの人々」に対して、ペトロとヨハネが手を置くことで、聖霊を受けることができた、とあります。ここでも絶大な力が、弟子たちに与えられていたことが分かります。

以上、使徒たちの宣教における、パウロの宣教の旅の直前までの、聖霊による奇跡と思えるできごとですが、やはり、聖霊降臨で有名な、世界各国の言葉が話せたという奇跡の延長線上に、弟子の偉大な働きが続き、それが書かれていると考えられます。

(広報委員 三谷)



### 深掘純先生の聖歌講習会

宗像黙想の家、ザビエル聖堂にて、5月8日午後、典礼聖歌を中心とする講習会が行われました。前半に「主の祈り」、よく知っているつものものですが、その練習がきわめて丹念に行われました。後半では、主に「聖霊の続唱」の指導となり、昔は、アレルヤ唱が先で、それに続けたものなので続唱の名前が付いたが、近年は福音書とアレルヤ唱の関連性が大切ということになり、今の順番になったこと。続唱は、原曲はグレゴリオ聖歌であるが、復活の続唱、聖霊の続唱の他、キリストの聖体、悲しみの聖母、などもあることを教わりつつ、実践と共に深い、充実した指導を受けました。



# 委員会等報告

2016年5月分

## 5月度小教区委員会

### 1. 先月の行事報告

4月24日 マヘル神父様の叙階50周年、小田神学生歓迎会

### 2. これからの活動

信徒総会6月12日(日)

### 3. 議題

○信徒総会の素案確認  
年間行事計画案、地区役員改選、決算書等について、未定稿ではあるが総会用各資料が配布されて、説明がなされた。

○役員決め [後記]

○その他、幼稚園裏の駐車場 [後記]

#### <幼稚園裏の駐車場>

(ア) 幼稚園が水巻町から幼稚園裏の駐車場を購入することとなった。

(イ) 水巻教会は、駐車場分担金として、これまでと同額の年間18万円を、これからは水巻町ではなく、教区に支払う。

#### <役員決め>

##### (A) 小教区委員長の選考について：

3月の小教区委員会議事で1名に絞る。新委員長(田中拓さん)とすることを決定。承認は、信徒総会で行う。

(5月1日に推薦者(2名)と神父様、濱口で話合を行った)

##### (B) 各委員について：

推薦者がいるようでしたら、事務局に連絡ください。委員会では「経験者、年長者の

5月8日

登用を希望する」の意見が出ました。推薦者を参考に、各委員は新委員長を中心に検討します。

##### (C) 地区委員について：

地区委員の選出をお願いします。事務局へ連絡をお願いします。

##### (D) 小グループ活動について

グループ代表者、活動内容に変化があるようでしたら、小教区事務局に連絡をお願いしています。信徒総会資料に反映します。

##### (E) 来年度行事予定について

来年度の行事予定がある方は、小教区事務局に連絡をお願いします。

#### <4月の小教区委員会議事録>の訂正

・材料費(22,000円)はNPO ホームレス支援機構からもらいました。

・残った材料費はNPO ホームレス支援機構に献金しました。

5月度小教区委員会議事録=以上

(参考) 上記に関連し追記します。5月8日の委員会の席上で下記の「3月13日小教区委員会での役員決めの議事の要点」(複数の地区委員、専門委員で確認)の配布がなされました：  
・まず委員長を決める。・委員長以外の委員の推薦も行う。・委員長/委員を問わず、協力する意志のある方を複数名推薦する。いずれも本人の事前承諾が必要。・推薦された人達で互選し、話し合いで役割を決めればよい。

5月8日の委員会で上記内容への異議は出されず、副委員長等の候補は委員長の場合と同様、推薦に依るものとなる。

## 父の恥

海老津地区 山口 一隆

私の先祖は、長崎の浦上教会から、一キロほど離れた江平という土地の出身である。

父も当然、この地で生まれた。浦上といえば、江戸末期から明治にかけ、キリシタン四番崩と言われるキリシタン弾圧が起こった、カトリック教徒なら名誉ある殉教の土地でもある。

幼い頃から、原爆の恐怖とともに、父から出る殉教の話をつりに触れ、聞いて育った。

私が高校生の頃であったろうか、父に「四番崩の時、先祖はどのように捕まって、どこに流されたんやろうか」と、聞いたことがある。

父の口からその辺りの事情が、常に抜けていたからである。

父は、にべもなく「知らん」と口をつぐんだ。

疑問に思いながらも、その時は、なぜだか納得した。

納得しながらも、その後、折りに触れ四番崩関係の書籍があれば、先祖の名前を探したし、ホソボソではあったが、研究もしてきた。

三十代半ば頃、父が「外海（そとめ）に連れて行ってくれ」と、言い出した。ちょうどその頃、子ども向けの本で「ド・ロ神父様」という外海に関係する本を読み終えたばかりだったので興味もあり二つ返事で快諾した。

外海の黒崎教会、出津教会など、数カ所の教会を巡り、殉教歴史館などを見物。観光センターでド・ロ神父様が外海の貧しい信徒のために作り方を教えたという「ド・ロさまソーメン」を探したが、ついに手に入らなかったのが懐かしい。

父が熱心に歴史館を巡った姿も、思い出される。

その父も逝き、江平の地に住んでいた伯母が十年ほど前、天に召された。外海への父との教会巡礼から二十年ほどもたっていた。

その葬儀が終わって、近縁者が集った時、私の抱き親であり、父の友人だった「吉田の伯父さん」に、何気なく「四番崩の時、我がご先祖は、とどこでどうしていたんか、知りませんか」と聞くと、伯父さんはなんとバツが悪そうに「外海に、逃げとったんよ」と、いった。

そこで初めて、父からの急な申し出、「外海行き」の意味が飲み込めた。父もご先祖の足跡を何とかたどりたかったに違いない

伯父さんの話しによれば、外商周りをしていた先祖は、どこかの地で、浦上の騒動を聞き、その足で外海の地に逃れたらしい。浦上崩の後、それほどの間もなく、外海でも迫害が始まったのだから、どの地にあっても、当時のキリスト者にとって安住の地はなかったのだろう。

父は、知っていたのである。吉田の伯父さんより近縁者である父が知らなかったはずがない。それなら、なんで高校生の私が「ご先祖様」のことを聞いた時「知らん」とにべもなか

ったのだろう。

父は、先祖を恥じていた。伯父さんはこう推理した私の言葉に肯定も否定もしなかった。

父の幼いころの浦上教会での立場が、分かるような気がする。若いころは、教会の役にもつきそれなりの教会生活を送っていたらしいが、一方ではどこかに負い目を感じていた父が想像できる。

父の目に先祖は、殉教を恐れ逃げたと感じられたらしい。そんな父を私は今になって愛おしいと感じている。



<写真ページ>

4月24日(日)ミサ後、小田神学生歓迎、および、マヘル神父様の叙階50周年・のお祝い会が開かれました。小田神学生の今後の水巻教会への貢献を期待したいと思います。

なお、前日・当日と準備して下さった方々、ありがとうございました。





# 水巻聖母幼稚園からのお知らせ

水巻聖母幼稚園へのご協力ありがとうございます。

## ☆『みんななかよく』～みんなで楽しくあそぼう！～

日 時 6月11日(土) 10時30分～12時

土曜日開催です。未就園児のお子さまをお待ちしております。

お誘いあわせのうえご家族でぜひいらしてください。

## ☆『保育参観・講演会・保護者会総会』

日 時 6月4日(土)

これからもどうぞお祈りよろしくお願ひいたします。

水巻聖母幼稚園 園長 Sr 松川明子

職員一同



## つくしクラス (2歳児)の教室



今月の聖人

**10日 聖ランドリー (パリ) 司教** 7世紀

ランドリーは、650年に、パリの司教に任命されました。当時、パリ市内の貧しい人びとや病人は、治療を受けることも、また入院するための病院すら十分にありませんでした。この状況を見て、ランドリーは、司教座聖堂の傍らに大きな病院を建てました。この病院の名は、「オテル・デュイ」という名に変えられ、今日でもノートルダム大聖堂の北に近代的病院となって建っています。



# お知らせ

## ★信徒総会★

信徒総会の開催が決定しました。

日時：6月12日(日) ミサ後

是非、信徒の皆様の参加をお願いします。

## ★特別寄付★

折尾地区の宗 友次様よりご寄付をいただきました。

ありがとうございました。

## ★特別献金★

5月15日

世界広報の日献金

22,400円

ご協力、ありがとうございました



【転入】ようこそ!水巻へ

◇田中 直子さん

広島教区防府教会より折尾地区へ



## 教会学校のページ

5月8日

出席者 永山 楓海さん

- 聖書の開き方の練習をし、福音のかしよを開いて読みました。
- 昇天の意味(イエズス様が天に昇られた)という事を勉強しました。
- こじかを読んで、主の昇天について理解を深めました。
- パウロの活動について、小田神学生が話しをしてくださいました。
- 最後に、アヴェ・マリアの祈りをしました。

